

**「橋梁長寿命化技術に関する技術研究交流会」**  
 ～コンクリート橋の長寿命化技術に関する取り組み～

日時：2012年9月10日（月） 13：20～17：15

場所：琉球大学工学部2号館224号室（大会議室）

参加人数：80名（先着順）

参加費：土木学会正会員・沖縄会会員：2,000円、非会員：7,000円

※会員でCPDS受講証明書を希望しない方は無料です。

※会員入会は<http://www.jsce-oki.tec.u-ryukyu.ac.jp/index.html>

なお、当日の会員入会も可能です。

主催：土木学会西部支部沖縄会・技術委員会・橋梁長寿命化技術小委員会

後援：琉球大学土木工学科・環境建設工学科土木同窓会

**交流会プログラム**

（コーディネーター：琉球大学工学部准教授 富山 潤）

時 間	発 表 内 容
1. 13：20～13：45	沖縄県におけるコンクリート橋梁の劣化損傷事例と対策基準の変遷 講師：橋梁長寿命化小委員会幹事 川間重一（沖縄総合事務局）（発表15分、討論10分）
3. 13：50～14：15	沖縄県におけるコンクリート橋梁の耐久性向上の取り組み ～伊良部大橋での事例～ 講師：橋梁長寿命化小委員会幹事 砂川勇二（沖縄県） （発表15分、討論10分）
4. 14：20～15：00	沖縄県でのコンクリート橋梁の劣化原因と対策法に関する研究 講師：大城 武（琉球大学名誉教授）（発表30分：討論10分）
15：00～15：10	休 憩
5. 15：10～16：40	北陸地方でのコンクリート橋梁の劣化原因と対策法に関する研究 ～フライアッシュの有効利用促進策とコンクリートのASR及び塩害対策への活用～ 講師：鳥居和之（金沢大学教授） （発表70分、討論20分）
6. 16：45～17：10	コンクリート橋梁の耐久性向上に関する最近の技術開発動向（発表15分、討論10分） 講師：橋梁長寿命化小委員会委員 中村雄一郎（PC建協、九州支部）

※本技術交流会は、一般的な講習会とは異なり、講師の発表のあと、講師との討論時間を10分間設けております。ご活発なご質問、ご意見をよろしくお願いいたします。

申し込み先および問合せ先：

参加希望者は、電子メールかFAXにて氏名・所属を明記の上、下記までお申込み下さい。

なお、FAXでお申し込みされる場合は「富山宛」とご記入下さい。

〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地 TEL：098-895-8649, FAX:098-895-8677（学科事務室）

琉球大学工学部環境建設工学科 富山潤(jun-t@tec.u-ryukyu.ac.jp) 件名：コンクリート交流会

以 上

## 【発表概要】

「沖縄県におけるコンクリート橋梁の劣化損傷事例と対策基準の変遷」

講師：川間重一（橋梁長寿命化小委員会委員：沖縄総合事務局）

塩害等の劣化橋梁が増加する一方で、道路に係る維持管理費用や技術系職員は減少しつつある。限られたリソースの中で、そのような劣化橋梁の変状をより早く、より正確に把握して、補修や更新等の対策を判断するために、合理的な維持管理計画をたてる必要がある。

本発表では、沖縄県内の直轄国道の劣化橋梁に対して、管理者の維持管理に対する考えと取り組みについて紹介する。

「沖縄県におけるコンクリート橋梁の耐久性向上の取り組み～伊良部大橋での事例～」

講師：砂川勇二（橋梁長寿命化小委員会委員：沖縄県）

沖縄県管理橋梁の劣化状況と原因（推定）の紹介。耐久性向上に向けて伊良部大橋で取り組んでいる内容の紹介（下部工でのフライアッシュコンクリートを主に）と、県内で検証された結果に基づいたフライアッシュコンクリートの耐久性向上効果を紹介する。

「沖縄県でのコンクリート橋梁の劣化原因と対策法に関する研究」

講師：大城 武（琉球大学名誉教授）

塩害劣化事例の概要を述べ、また、その対策を講じた近年のプレストレス橋梁の施工事例を紹介する。さらに、塗装鋼材とフライアッシュコンクリートを使用した高耐久性プレテンション PC 桁に関する研究成果を紹介する。

「北陸地方でのコンクリート橋梁の劣化原因と対策法に関する研究

～フライアッシュの有効利用促進策とコンクリートの ASR 及び塩害対策への活用～」

講師：鳥居和之（金沢大学教授）

はじめに「北陸地方の塩害および ASR による劣化状況と橋梁の長寿命化への提言」について紹介し、その次に「北陸地方でのフライアッシュの有効利用促進策とコンクリートの ASR 及び塩害対策への活用」を紹介する。また、時間的に余裕があれば、「タイでの ASR 問題」についても紹介する。

「コンクリート橋梁の耐久性向上に関する最近の技術開発動向」

講師：中村雄一郎（橋梁長寿命化小委員会委員：PC 建協，九州支部）

「PC（コンクリート）構造物の高耐久性化技術」を紹介する。始めに、『材料（コンクリート、鋼材、鉄筋）』に関して、開発済みのものに加え現在開発中のものも含めて紹介する。また、『長寿命化の方策例』として、耐久性を高め維持管理に配慮した設計・事例等を紹介する。

以上